

令和7年度 第2回 大阪市立大空小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立大空小学校

校園長名 清水 高志

日 時		令和7年12月9日（火） 18時00分～20時00分（2時間）	
場 所		大阪市立大空小学校 多目的室	
出席者	委員 など	会長1名 委員8名	
	校園	校長 教頭	
	区役所	2名	
議題		(1) 「運営に関する計画」 中間報告 (2) その他 ・全国学力学習状況調査の結果について ・今年度の予定について ・その他	
協議 要旨		協議の結果	意見の概要
		1 ○「運営に関する計画」の中間報告及び全国学力・学習状況調査、子どもアンケートの結果をふまえた現状と課題、取組みについて報告し、質疑応答や対策の議論・提案がされた。	○学校に来て児童を見守る人が減っているが、学校からの情報発信ツール（ミマモルメなど）に、「いつでも学校に来て子どもたちを見守ってください」という定型メッセージを常時掲載してはどうか。
		2 ○長期欠席児童の現状について報告し、支援体制として「つながルーム」などを設置した。 また児童の心の機微を迅速に把握するため、朝に「心の天気」をタブレット入力し状況に応じて聞き取りなど対応していることを報告した。	○不登校は学校だけの問題ではなく、核家族化が進む現代社会において、どの家庭でも起こりうる問題である。 ○地域連携活動として、会長が運営している「子ども食堂」を今後充実・発展させていくことを計画しており、子どもの居場所づくりを更に進めていくことが報告された。
		3 ○二期制に変更したことが、働き方改革に大きく寄与し、教育活動の充実に繋がっていることを報告した。	○教職員とサポーター(保護者・地域)の関係性の希薄化が懸念されており、相互理解を深めるため又、子ども理解や支援方法などの共通理解を形成するため、合同研修会の開催が提案された。
協議資料		・令和7年度 運営に関する計画 中間報告 ・年間行事日程(10月～3月)	
備考		区役所から、学校配置の適正化について説明があった。	
		傍聴者 [3] 名	